

会 議 録

会議名称	第5期幸区区民会議 第8回専門部会（自転車事故ゼロ部会）
日 時	平成27年6月24日（水）18：30～19：40
会 場	幸区役所 4階第2会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ●区民会議委員（50音順） 阿部法弘委員（部会長）、飯島忠男委員、押山兼二委員、 近藤多恵委員（副部会長）、佐々木繁委員、西野恭一委員、原紀代子委員 ●事務局 幸区役所まちづくり推進部企画課 今村課長、吉岡係長、佐藤係長、早川職員、 幸区危機管理課担当 宮館課長 (株)計画技術研究所 西原
欠席者	大澤義和委員
傍聴者	なし
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ●議事次第 ●資料1 「区内道路の危険箇所調査（日吉地区）」のまとめ ●資料2 「まち歩き調査」結果を踏まえた課題解決方法の検討 ●資料3 「第5期幸区区民会議」スケジュール（案） ●資料4 「自転車事故ゼロ部会」調査審議スケジュール（案）
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・「区内道路の危険箇所調査（日吉地区）」実施結果の確認 ・「まち歩き調査」結果を踏まえた課題解決方法の検討 ・「少人数制高齢者交通安全教室」の実施に係る調整状況等の確認 ・今後のスケジュールについて
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 「まち歩き調査（日吉地区）」の情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査（日吉地区）の結果の情報共有を行った。 2 これまでの「まち歩き調査（3地区）」結果のふりかえりと「まち歩き調査」結果を踏まえた課題解決方法の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の交通ルール徹底のための工夫等について意見交換を行い、それをもとに事務局で課題解決方法案の「たたき台」を作成した上で、次回の部会で再度検討することとなった。
会議の内容及び 主な発言	<ol style="list-style-type: none"> 1 「区内道路の危険箇所調査（日吉地区）」実施結果の確認 <ul style="list-style-type: none"> ●資料1をもとに、調査に参加した委員から、調査内容の報告を行った。 《①②東小倉三叉路付近》

- ・①は信号がなく、ミラーが2つあるが見にくい。ミラーは、1基に集約できないか。
- ・見通しの悪い箇所であり、坂があるのでスピードが出やすい。
- ・信号や、誘導マーク等の設置を検討できないか。
- ・②は、信号があるのだが、細い道のため、一度赤信号になると待てずに信号を無視して通行することが考えられる。
- ・子ども多く通る場所であり、大きな事故につながる危険性がある。

《③④⑤小倉神社付近》

- ・小倉地区は車の通行量がそれほど多くない印象だが、それによって油断が生まれる面もあるのではないか。
- ・一時停止不停止や一方通行の逆走等、自転車側のルール違反が事故の原因ではないか。

《⑥⑦小倉西住宅交差点》

- ・歩道が広く、自転車レーンもあり自転車は走りやすいはずだが、それが裏目に出てスピードの出し過ぎにつながっているのではないか。
- ・沿道に商業施設が多く立地しているが、横断歩道がないため、無理に横断しようとする人が見受けられた。

《⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮南加瀬交差点》

- ・⑨～⑪は信号がなく道がせまい。⑫～⑬はバスも通行するが、自転車も多い。

《⑯⑰⑱越路交差点》

- ・道幅が広い通りなので、自転車がスピードを出しやすい。⑱は見通しは悪くない箇所であり、自転車のスピードの出し過ぎが原因ではないか。

《⑲⑳㉑シンカモール付近》

- ・⑲は新川崎交通広場の近くに駐輪場ができ、通勤時間帯には自転車の横断が非常に多い。坂道であり、車はスピードを出すことが多いので、事故が起きやすい場所であると考えられる。
- ・㉑は、自転車が飛び出せばすぐに自動車と接触してしまうようなところである。自転車側からも見通しが悪い。一旦停止の厳守と、「十字マーク」による交差点の標示が必要ではないか。

2 「まち歩き調査」結果を踏まえた課題解決方法の検討

- 資料2について事務局が説明した。

【自転車交通ルールの徹底】

- ・自転車の交通ルール周知のため、広告の掲載依頼など、自転車のルールを徹底的にアピールしたい。
- ・自転車が軽車両であるという交通ルールを認知させるために、どのような方法でやっていくかが重要だと思う。
- ・自転車のマナー向上のための啓発のほか、一旦停止、一方通行を守ること等について、徹底して表示していくべきである。
- ・一昨年、「広報特別号」で自転車の交通ルールについて特集していたが、再度、同じテーマで発行するのも良いのではないか。

【自転車の交通ルールの明示と走行環境の確保】

- ・歩車分離式の信号で、自転車は、歩行者と車のどちらの表示で渡るべきなのか迷ってしまう。車と一緒に渡ろうとしてもクラクションを鳴らされてしまうこともある。
- ・一方通行の標識で、「軽車両を除く」、「自転車を除く」という補助標識が少ないように感じる。実際に、軽車両を含めて一方通行にしなくてはいけない場所もあると思うが、そうでないところもあるのではないか。
- ・歩車分離の信号の交差点が、自転車通行可の歩道に接続していることもある。自転車に乗ってきた人たちが、どのようなタイミングで車道に出て、再び歩道に戻るのか。自転車がルールを守って走れるような、連続性のある走行環境が整っていないことも課題ではないか。
- ・自転車通行帯の中でも、川崎区の市役所通りでは、対面通行ができるよう中心にラインを引き、表示している。あのよう、自転車が通るところが明確になると良い。

【その他】

- ・電動自転車は漕ぎ出しから速い。同じ自転車でも電動自転車はかなり早いスピードで近づいてくるということなどを認識させるような啓発も必要ではないか。

→いろいろ御意見をいただき、ルールの更なる徹底やテレビ、映像、メディア活用した新しい切り口での呼びかけといったキーワードをいただいたので、事務局の方で一度整理をし、次回、改めて御議論いただきたい。

3 「少人数性高齢者交通安全教室」の実施に係る調整状況等の確認

- ・本日（6月24日）午後1時から、日吉地区老人会連合会にて、高齢者交通安全教室の実施についての説明を行った。
- ・少人数制高齢者交通安全教室の趣旨、内容について簡単な説明をするとともに、開催日時の候補日を提示してもらうことや希望人員が20名以上になれば、複数回実施することも検討するといったことを伝えた。
- ・後日、開催希望日時や参加人員等について、連合会会長から連絡をもらえるということになった。

4 今後のスケジュール

- 資料3、4について事務局が説明した。
- ・次回、第9回自転車ゼロ部会は7月27日（月）、第3回企画運営会議は8月24日（月）、第4回幸区区民会議は8月31日（月）、第10回自転車ゼロ部会は9月28日（月）を予定している。
- ・今年の区民祭はいつ頃の開催か。区民祭では、区民会議として何か実施できるか。→10月17日、18日に開催する予定である。旧区役所庁舎解体工事をやっているため、今回は一番出展数が少ないが、交通安全対策協議会等の団体も例年ブースを出しているので、可能であればそういった団体との共同での出展も検討している。次回部会に調整状況について報告したい。

以上